Course n	umber	,	U-L	.AS7	0 10	001	SJ5	50																	
Course title (and course title in English)	ILASセミナー : 法哲学 ILAS Seminar :Philosophy						of Law				Instructor's name, job title, and department of affiliation					Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,NASU KOSUKE									
Group	Seminars in Liberal Arts					and	nd Sciences				Number of credits				S	2			Number of weekly time blocks				1		
Class style	eminar Face-to-face course)				,	Year/semest				ers 2025 • Firs			rst	semester			Quota (Freshman)			10	(10))			
Target year	r Ma	Mainly 1st year students El			Elig	gible students			nts	For all majors			S	Da pe			riods			on.5					
Classroom	409, Yoshida-South Campus Academic Center Bldg.												Lar inst	struction Japanese											
Keyword 政治哲学 / 法哲学 / 時事 / 英語																									
(Students of Faculty of Integrated Human Studies cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)																									
に伝える訓練を積むと同時に、そこに含まれている法哲学・政治哲学含蓄を味わうことをめざしま す。受験勉強とはひと味違った英文読解の訓練と現代の時事問題に潜む法的・政治的諸問題に対す る洞察力の開発、そしてその理論的含意の探求という、一石二鳥、一石三鳥(二重苦、三重苦では ない)をねらう人のためのゼミです。 [Course objectives]																									
一定の長さと内容をもった英文に短時間で目を通し、細部にとらわれることなく大要を正確につか む能力を身につけること、およびそれを素材に論点の整理、対立意見の可能性と比較検討、議論と 説得の能力をのばすことをめざします。随時その背景・基礎にある理論的な意味について議論と考 察を深めてもらいます。 また、プレゼンテーションの行い方、レポートの作成方法についての初歩的な指導も行います。																									
[Course schedule and contents)]																									
海で方方の うりで うり の 切 を か た て て て 定 き て い に で う た で の 力 で の 力 で の 力 で の た の た つ た つ た つ た つ た つ た つ た つ た の で い つ た つ た つ た つ た つ た の た い こ つ た の た い う に の う に の た い う に の う に の う に の う に の う に の う に の の の の	る問 つけ 関わ 参加	題をがてることである	ふここでか	えて とに あ ら 好	参加 なり ば きな	」者)まで 」で ・ 、 テ・	で す (も。 - マ	が 語 担 そ と	し、 当 初 に 記	そ 長 長	の し し 当 都 と 選	過よ数の	呈示がも	問唆テら	の助スか	背言これ	景あ変し	あ。)。 んま	る	論的 ーマ 宜提	争点 は法 供し	にかま	対す 政治 すか	「る洞 るに(「、馴	
ありうるテ ・町谷田 ・「うりり ・ の で 現 で し の ら を 国 の に し の の で で の で で で で で で で で の で で の で で の で で の で の で の で の の で の の で の の で の の で の	際正 「家) 「す) (リズ. 目由と)	義	の未 光と	来 陰 スピ	゚゚ーチ	<u>-</u> _			. –	_					_	 Con	tinue	e to	LAS	セミナ	<u></u> ;	法	雪 一 (2	2)	

ILASセミナー :法哲学(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

出席して議論に加わること(60点相当)、課題を提出し、率先して問題提起を行うこと(40点相当

[Textbooks]

Instructed during class

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

隔週で簡単な宿題を出す予定です。また、議論の素材にしたい英文テクストを各自探しておいてく ださい。

[Other information (office hours, etc.)]

質問・苦情・要望・相談・面談の申し込み等はnasu.kosuke.6a@kyoto-u.ac.jpにて申し受けます。

[Essential courses]